Iターン

くずまきライフ　美しく優しく

くずまきワイン製造部の小野寺望さん（28）は同社に入社した4月から葛巻町で暮らし始めた。気仙沼市で生まれ、大船渡市で高校まで過ごした根っからの浜育ち。「空気も景色も食文化も、どれも新鮮」と葛巻での暮らしを満喫している。

昨年、岩手大大学院で博士後期課程を修了した理系女子（リケジョ）。在学中は脳の発生学を専攻していたが「人の健康は食からきている」と、山ぶどうでワインを造る同社に興味を持った。

入居した町の定住促進住宅はオール電化で蓄熱暖房、エアコン付き。隣町まで出れば大きな買い物にも困らないし、コンビニ受け取りもできる。想像していた以上に不便はなかった。何より、慣れない田舎暮らしを心配してくれる周囲の優しさがうれしかった。

今は仕事を覚えるのに精一杯だが、いずれは科学的視点からワインの品質向上やその基礎となる土壌分析などに携わるのが目標だ。

天体観測が趣味で、葛巻の星空の美しさに魅了された。「好奇心旺盛で、自然が大好きな人にはもってこいの町です」

小野寺　望さん（28）
くずまきワイン

Uターン

家族を育む温かいふるさと

帰郷は9年前、長男の小学校入学の年だった。葛巻自動車整備工場の神谷尚宏（かんや）さん（34）は「ここには地域のつながりがあり、祭りがある。一番落ち着く場所」と当時の決断を振り返る。

中学卒業後、盛岡市内に進学。仙台市の専門学校を経て県内企業に就職し約6年間勤務した。帰郷後は自動車整備士の経験を生かし、家族で営む葛巻自動車整備工場で働いている。社長は父親の義次さん。「両親から家に戻るように言われたことは一度もない」という。

工場裏に自宅があり、いつも家族の声が聞こえるにぎやかな環境で生まれ育った。今では事務所で母親の和代さんと妻の李恵さんが並んで仕事をしている。小学2年の次男は「ただいま」と学校からまっすぐ事務所に帰ってくる。中学3年になった長男が小学生の頃、くずまき秋まつりの太鼓を仕込んだのは義次さんだ。「自分が小さい頃と同じく、家族みんなで仕事をし、子育てをし、地域の行事に参加している。家族と過ごす時間をこれからも大切にしていきたい」と感謝を込める。

神谷　尚宏さん（34）
葛巻自動車整備工場

山村留学

新しい仲間と共に夢広げ

山村留学生の4人は、寮代わりにくずまき高原牧場の宿泊施設・くずまき交流館プラトーに住み、スクールバスで葛巻高に通学している。神戸市出身の2年生、大澤然（ぜん）さんは「くずまき山村留学制度」で入学した最初の生徒だ。「将来は酪農の仕事をしたいので、勉強のために来た」と夢を広げる。土日は同牧場の牛舎で手伝いをしながら現場経験を重ねている。「クラスのみんなもフレンドリーで親友もできた」とにっこり。

今年、新入生3人を迎えた。神奈川県出身の1年生、佐藤ゆきなさんは「動物が好きなので将来は水族館で仕事をしたい。家族に成長したねと言われるよう頑張りたい」と笑顔を見せる。北海道出身の長津裕稔（ひろやす）さんはバスケットボール部、県内出身の小田島生瑠（こだしまきりゅう）さんは、大澤さんと同じ陸上部に入部し各自目標を持って高校生活を送っている。

スクールバスや学校給食などサポートも手厚く安心だという。4人は「来年はもっと仲間が増えてほしい」と留学の広がりに期待を寄せる。

（左から）大澤　然さん（葛巻高2年）、長津　裕稔さん（1年）、
小田島　生瑠さん（同）、佐藤　ゆきなさん（同）

移住定住応援メニュー

IJUターン

地域情報通信基盤施設加入奨励

IJUターン者が、町内に定住する際に必要な情報通信基盤施設加入負担金（ケーブルテレビ等）6万3000円を全額補助する。

空き家リフォーム支援事業

IJUターン者が、転入から1年以内に空き家を移住目的で取得、またはリフォームする場合に費用の1／2、最高20万円を交付する。

空き家活用奨励

IJUターン者へ空き家を提供する物件所有者に5万円を交付。

定住促進住宅

町外から移住しようとする若者等に住まいを提供。家賃は年齢や家族構成によって月額5000円～3万円。町内に3カ所あり、今後も新たに建設予定。入居状況や間取りなどは町のホームページに掲載されている。

若者定住家賃助成

40歳未満の若者が月額家賃3万1000円以上の町内の民間アパートに入居している場合に家賃の一部を商品券で助成する。

若者定住奨励事業

若者世代、特に子ども連れ家族の受け入れを促進するため、45歳未満の定住世帯に対して15万円の奨励金を支給する。さらに中学生以下の子どもがいる場合、子ども一人について5万円を加算する。単身世帯の支給額は5万円。

土地取得助成事業

町内の土地所有者が提供可能な土地を町に登録し、町が定住希望者に土地情報を提供する。定住希望者は気に入った土地があれば住宅用地として取得できる。町は基準を満たす定住者一世帯につき奨励金30万円を支給する。

くずまき山村留学制度

岩手県外から県立葛巻高等学校（全日制普通科定員80人）に入学する生徒を山村留学として受け入れる。くずまき高原牧場内にある宿泊施設「くずまき交流館プラトー」を学生寮として提供。月額2万円。3食付き（朝食・夕食はプラトーのレストランで、昼食は学校給食を提供する）。

▶問い合わせ：葛巻町・いらっしゃい葛巻推進室（0195・66・2111）